

# 笑顔あふれる学校

## 3年後には…

校長室で書物を整理していたら、「知立小百年」という記念誌が目に残りました。昭和48年に本校が100周年を迎えた時の記念誌です。中には100年間の様々な写真や記録が載っています。私も1年半ほど知立小学校に通ったことがありますので、自分が生活していた頃の写真を見て懐かしく思いました。

3年後の2023年には150周年を迎えます。その時の世の中、学校はどうなっているのだろう、少なくともコロナ禍の世の中は去ってほしいと思いました。



【開校100周年記念式典当時の正門付近】

## 5年 福祉実践教室（9月10日）

5年生全員が、車いす、手話、点字の体験を行いました。車いす体験では、真剣な表情で事故により歩行困難となった方の話を聞いていました。また、実際に車いすに乗ってみると、数センチの段差があるだけで進むのに苦労することを感じていました。

手話、点字においても、手話で思いを伝えることや、指の先だけで凹凸の点字を認識することの難しさを感じていました。

こういった体験が、町で困っている障がいのある方を見かけたときに、手助けできるきっかけになればと思います。



## おあさご運動

今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、集会であいさつを呼び掛けるなどの活動はできませんが、校門でのぼり旗を持ち、「おはようございます」と声をかけていました。

マスクを着けているせいか、大きな声を出してはいけないと思っているせいか、登校してくる子どもたちのあいさつの声は、昨年より心なしか小さく感じます。

あいさつは、人の心をつなぐツールの一つだと思います。また、おあさご運動は、昭和50年から続いている、本校の柱となる活動でもありますので、ご家庭でも、あいさつの大きさを伝えていただけたらと思います。



## 流し台取り換え

北校舎長寿命化工事の一環で、廊下にある流し台の取り換え作業が行われています。各階の東側工事が9月16日に完了しました。これから中央流し台、西側流し台と順に作業を進めていきます。他にも校舎外壁塗装、階段壁面補修等が並行して行われています。

大きな音の出る工事は週休日を中心に進め、授業に支障が起きないように配慮しておりますので、ご理解の程、よろしくお願いたします。



【コンクリート製からステンレス製に変わりました】